

17番 生野照雄 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 副市長人事について	① 本市の組織力の強化と市民生活の向上を図るため、市長を支えるトップマネジメントを早急に人事すべきではないか。 ② 議会との連絡調整、契約、予算の支出等にそれぞれ課長が当たっているが統一性があるのか、また副市長の代役が務まるのか。 ③ 副市長不在で対外的な支障はないのか。	市長	市長
2 職員の年代的な構成について	① 本市の職員数は、消防、病院を除いて497名であるが、勤続年数10年以内は何名か。11年から20年以内は何名か。さらに、21年から30年以内は何名か。そして、31年以上勤務している職員数は何名か伺う。 ② 現状、管理職に登用されるのは何歳か。また、現行の組織体制のまま推移するとして、10年後、20年後、30年後、40年後は、それぞれ何歳で管理職に登用されるのか。 ③ 合併以来、職員採用を毎年3人程度であるが、将来、複雑多様化する行政課題に対応できるのか。	市長	総務課長

9番 衛藤竜哉 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
<p>1 公共施設のこれからのあり方、使い方</p>	<p>(1) 市内にある公共施設、特に宿泊のできる施設について、これまでの対応の経緯、経過と現状を伺う。</p> <p>(2) 市内には緒方町の祖母山麓尾平青少年旅行村、大野町北部のふるさと体験村、犬飼町の三ノ岳なかよしパーク、清川町の御嶽山緑地等研修センター等の宿泊施設があります。それぞれの問題点、課題は何か伺う。</p> <p>また、それらを、指定管理に出してでも、使えるようにして、次のような活用ができないか。</p> <p>① スポーツツーリズムで、県内外や市内の団体等が利用</p> <p>② 市内の学校による林間学校等としての利用</p> <p>③ 子ども会や各種グループ等の利用</p> <p>④ ジオパーク等の研修会場としての利用</p>	<p>市長</p>	<p>市長</p>
<p>2 食の加工所の現状は。これからの取組に対応できるか。</p>	<p>このほど農林水産省から「食のモデル構築計画」総合型で、全国の33地域の一つに認定されたとの報告を受けた。すばらしいことで、計画に携わった方々の苦労と達成感はあっただろうと思う。これからさらに英知と汗を流し、しっかりとした形、流れにしなければならない。</p> <p>全体構想で、「6次化により自立する豊後大野市」とうたい、その中で人材育成活動の分野があります。</p> <p>豊後大野市でも、これまで各地域に酒まんじゅうや焼き餅、田舎こんにゃく、みそ等の加工所が多く点在していた。しかし、加工所で働く人の高齢化や商品の供給過多などで潰れていく傾向にある。</p> <p>これから大きなプロジェクトに取り掛かろうとしているのに、担い手の拡大、研修の実施等、受け皿を見直す必要があるのではないか。農産物の生産、加工、流通、販売とあらゆる分野で連携が必要で、それぞれがスムーズに動けるよう、人材の育成は大きなテーマに置き、行政として流れを作っていくのか伺う。</p>	<p>市長</p>	<p>商工観光課長</p>

18番 宮成昭義 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 新たな子ども・子育て支援制度の取組について	幼児期の学校教育・保育を総合的に推進する新たな子ども・子育て支援制度が平成27年4月から実施されるが、本市での取組及び子ども・子育て会議でどのような必要事項を定めようとしているのか伺う。	市長	市長
2 千歳インターから千歳町中心部等へのアクセスの整備について	① 市道下山片島線と三重新殿線のインター化の進捗状況について伺う。 ② 中九州横断道路千歳インターや三重新殿バイパスから千歳支所等へのアクセス整備の状況について伺う。	市長	建設課長

4番 小野勇治 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 豊後大野市の農業に係る成果と課題について伺う。	ジオパーク関連構想として6次化産業への取組がされようとしている。農業はTPPの動向や転作制度の見直しにより、本市においても、その課題に新たな施策が必定となる。 そこで、農業振興の成果及び課題について伺う。 ① 食のモデル事業を取り入れ、6次化により自立するとあるが現状認識と課題は。 ア 商品開発、ブランド化はどう進めるのか。 イ 各支所の空きスペースの活用を販路開拓の計画としているが、その展開は。 ウ アジアを見据えての情報発信の展開とは。 ② 担い手育成（インキュベーション）の成果と課題は。 ③ 野菜の推進（戦略）品目の課題は。 ④ 葉たばこ廃作後の取組と課題は。 ⑤ 転作制度の大きな変更は、小規模農家の多い本市には多大な影響と不安がある。これにどう対応するのか。 ⑥ 農地の中間管理機構構想にはどう対応するのか。	市長	市長

1番 工藤友生 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 豊後大野市総合教育計画について	① 中学校の部活動の現状について伺う。 ② 平成 23 年 4 月に豊後大野市総合教育計画が策定され、2 年 8 か月が経過しましたが、学校教育における部活動の位置付けについてどのような検討がなされたのか。	教育委員長	教 育 長
2 指定管理者選定について	① 指定管理者選定等委員会における委員の構成、その趣旨について伺う。 ② 指定管理者等選定委員会における議事録、評価・採点等の情報の取扱いについては、どのようにされているのか。	市 長	市 長

11番 恵藤千代子 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 豊後大野市消防署東分署の建設計画について	<p>① 犬飼町にある東分署は、昭和45年度に建設しており、車庫の天井はコンクリートが剥がれ落ち、鉄筋が見える等、老朽化が進んでいる。 勤務する消防士の安全確保はもちろんのこと、一刻も争う緊急事案に対して、消防車、救急車の出動体制は万全でなければ市民の安全安心は守れない。 東分署の建設について、市の考えを伺う。</p> <p>② 犬飼町の保健センターは、行政改革の一環では、平成26年度から廃止、その後売却、貸付等の方向を示している。財政状況が厳しい中、新たに市有地を確保し建設することより、東分署として活用することも一つの選択肢ではないかと考える。 市の見解を伺う。</p>	市長	<p>消防長</p> <p>市民生活課長</p>
2 食のモデル地域育成事業について	<p>① 関係課職員による全庁的な取組として提案された食のモデル地域構築計画書が農林水産大臣より認定、食のモデル地域育成事業に採択された。この事業は最長で5か年の補助事業で、本市における農林水産物や食品の消費拡大を図るための商品開発、販路拡大、人材育成等の諸課題解決に向けた全体構想である。 今後の事業展開について伺う。</p> <p>② 応募団体は、おおいた豊後大野ジオパーク推進協議会である。推進していく上で、人的配置など実施体制は万全か。</p> <p>③ 農業、商業、観光、文化、教育、医療、福祉の有機的連携、「6次化により自立する豊後大野」を目標としている。 人口減少、高齢化の進行などの諸課題を行政と市民が共有し、力を合わせ最大の効果を上げることが期待している。 今後、市民の関心を高めるための方策や人づくりを活性化させ地域のリーダー的役割を果たす人材の確保や育成が最重要課題と考える。市の今後の取組について伺う。</p>	市長	市長

10番 佐藤辰己 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 教育行政について	① 全国一斉テストの結果に対する評価と、その対策は。 ② 30人学級は必要か。 ③ 首長を教育行政の最終責任者とする議論をどう思うか。	教育委員長	教育長
2 あってはいけない虐待問題を問う	① 虐待について、市内での現状把握と対応、対策について伺う。 ② 乳幼児健診の未受診者がいた場合のケアとマニュアルは。	市長	市長

2番 川野優治 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 魅力ある教育について	① 豊後大野市の教育方針について ② 特色ある学校づくり事業について	教育委員長	教育長
2 自治区の統廃合について	① 今までの経緯 ② 今後の計画、予定	市長	市長

6番 朝倉秀康 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 外国人による山林や水源地の買収について	① 我が国の山林や水源地を外国人が買収し、地域内でトラブルが発生していると、新聞、テレビ等で報道されているが、本市にこのような事案があるか伺う。 ② 国土交通省と農林水産省の合同調査によると157haもの買収事例があり、また実際には1,000haを超えているとの報道もある。 本市にこのような事態が発生した場合、水源地については、市民の水確保に支障が出る。また、道路整備やあらゆる行政事案に支障を来す。さらに、地域内での活動等、いろんなトラブルが発生し、地域の崩壊につながるなどの事案が発生するおそれがあると思うが、市の見解を伺う。	市長	市長

7番 神志那文寛 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 年金の2.5%削減、地域経済への影響は。	<p>昨年11月16日に成立した改正国民年金法により、高齢者へ支給されている年金が、今年の10月(12月支給分)に1%、2014年(平成26年)4月に1%、2015年(平成27年)4月に0.5%引下げられようとしています。</p> <p>① 市内の年金受給者の、2.5%引き下げの総額はいくらでしょうか。</p> <p>② 年金2.5%の削減が地域経済に与える影響は大きいのではないのでしょうか。また、国に対して、年金の2.5%削減を中止するよう、要請すべきではないのでしょうか。</p>	市長	市長
2 国へ、消費税の増税を中止するよう要請を。	<p>10月1日、安倍政権は昨年8月の民主、自民、公明によって強行成立させた消費税増税法に基づき、2014年(平成26年)4月からの8%への増税を決定しました。また、2015年(平成27年)10月からは10%へ増税することも計画されています。</p> <p>消費税の増税は消費意欲を低下させるものであり、地域経済を冷え込ませます。価格に消費税を転嫁できない事業者も多く、経営と生活も脅かしていくこととなります。</p> <p>① 国に対して、消費税の増税を中止するよう、要請すべきではないのでしょうか。</p> <p>② 消費税率の8%への増税に伴い、市内の諸施設等の使用料などについて、料金を引き上げる予定があるのでしょうか。あるとすれば、</p> <p>ア 引上げに当たっての考え方や算出方法などはどのようなものか。</p> <p>イ 2012年度(平成24年度)実績で試算した場合、利用者負担の増加額はいくらか。</p> <p>ウ 2012年度(平成24年度)、市が納税した消費税の額はいくらか。また、8%へ引き上げられた場合の増加額はいくらか。</p> <p>エ 使用料等を増額する必要はないのではないかと。</p>	市長	財政課長

5番 内田俊和 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 農業振興について	(1) 農業後継者の支援について (2) どうなる減反見直しについて ① 日本型直接支払制度について ② 農地中間管理機構について (3) 鳥獣被害対策について	市長	農業振興課長 農林整備課長
2 食育推進について	① 食育に関する市の計画の変更はありましたか。 ② 食育で地域農業の振興を推進することはどのようなことでしょうか。 ③ 食育で地産地消することで、生活習慣病につながる食生活がどのように改善できますか。	市長	市長